

小説『陰陽師』に描かれ、
能の人気演目としても
知られる「殺生石」。
作家と能楽師の対談や
能公演を通して、文学と能、
それぞれが表現する世界の
魅力に迫ります。

加賀市能のまち推進事業

おんみょうじ

小説

陰陽師

能

殺生石

せうじょうせき

文学と能が織りなす幽玄の世界へ――

小説家 夢枕 獏

出演者

宝生流能楽師 渡邊 茂人 佐野 玄宜 佐野 弘宜 ほか

入場料
(全席自由)

前売券 1,500円／当日券 2,000円 チケット発売日 9月1日(月)

※未就学児入場不可

※前売券が定員に達した場合は当日券の販売はありません。

※車いすをご利用の方は、加賀市文化課 (0761-72-7988) までお問合せください。

チケット
取扱い

山中座、アビオシティ加賀、
石川県小松市團十郎芸術劇場うらら、ローソンチケット

[主催] 加賀市、加賀市教育委員会

[助成] 公益財団法人いしかわ県民文化振興基金

問合せ先 (公演前日まで) 加賀市文化課 0761-72-7988

(公演当日) 加賀市役所 0761-72-1111(代)

2025.11.22 土

13:00開演 (12:30開場)

会場

山中座

石川県加賀市山中温泉
薬師町ム1番地

加賀市能のまち推進事業 小説『陰陽師』×能「殺生石」

第一部

講演 夢枕 獏

対談 夢枕 獏×佐野 玄宜

第二部

〈仕舞〉 鉄輪 かなわ

渡邊 茂人

〈半能〉 殺生石 せつしょうせき 佐野 弘宜



自分を捨てた夫と後妻に激しい恨みを抱く女が、丑の刻参りをすると神託を授かり、二人を呪い殺そうとする。しかし、元夫の頼みで陰陽師安倍晴明が祈禱を捧げると、鬼となった女の前に神々が現れて責め立て、女は時機を待つと言って姿を消す。仕舞では、女のすさまじい恨みや嫉妬心を謡と舞で表現する。

玄翁和尚は奥州から京都へ向かう途中、那須野の原（栃木県）で、ある石の上空を飛ぶ鳥が、次々と落ちて死ぬのを不審に思う。里の女は、その石がかつて玉藻の前という美女の姿で鳥羽院に近づいたものの、陰陽師に見破られて討たれた九尾の狐の怨念が宿る「殺生石」だと語った。そして、里の女は自らがその石魂である、と告げると姿を消す。玄翁が読経して供養をしていると、石が真つ二つに割れて、中から狐が現れる。狐は自らの過去を語り、供養により心を改めたので、以後悪事を働かぬと誓って消え失せる。

用語解説

仕舞（しまい）

能の見せ場となる場面を、能面や装束を用いず紋付・袴姿で舞う上演形式

半能（はんのう）

作品の前半を省略し、主に後半（後シテの登場以降）を中心に演じる上演形式



表紙写真・右写真 「殺生石」写真提供：金沢能楽会



夢枕 獏 ゆめまら ばく
（小説家）

一九五一年生まれ、一九七七年に作家デビュー後、「キマイラ」「魔獣狩り」「闇狩り師」「餓狼伝」「陰陽師」などのシリーズ作品を発表。八十九年「上限の月を喰べる獅子」で日本SF大賞、その後も「神々の山嶺」で柴田錬三郎賞、「大江戸釣客伝」では吉川英治文学賞・泉鏡花文学賞・舟橋聖一文学賞を受賞。二〇一八年春、紫綬褒章受章。映画化、漫画化された作品も多数。



渡邊 茂人 わたなべ しげと
（宝生流能楽師）

一九七二年生、金沢市出身。宝生流能楽師・渡邊容之助の長男。宝生流十八代宗家・宝生英雄、十九代宗家・宝生英照に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。重要無形文化財総合認定保持者。



佐野 玄宜 さの げんき
（宝生流能楽師）

一九八一年生。宝生流能楽師・佐野由於の長男。宝生流十九代宗家・宝生英照、二十代宗家・宝生和英に師事。早稲田大学教育学部卒、同大学院文学研究科修士課程修了。東京、金沢、富山県内各地の稽古場で指導、能楽の普及発展につとめる。重要無形文化財総合認定保持者。相山女学園大学非常勤講師。



佐野 弘宜 さの こうき
（宝生流能楽師）

一九八三年生。宝生流能楽師・佐野由於の次男。宝生流十九代宗家・宝生英照、二十代宗家・宝生和英、人間国宝・大坪喜美雄、父・佐野由於に師事。東京藝術大学・大学院修士課程修了。北陸三県・関東を中心に全国の舞台に出演、指導に当たる。令和五年の千人謡において、加賀市内小学校での講師をつとめた。

能のまち 加賀市

江戸時代、大型寺藩主を中心に演じられた能楽は、明治以降は町民に受け継がれてきました。加賀市では、改めて能楽の魅力を後世に伝え、地域振興へと繋げていくことを目的とし、「能のまち推進事業」を進めています。

字幕解説サービス「能サポ」のご案内



当日は、字幕解説「能サポ」をご利用いただけます。
（日本語のみ）

- ※右記QRコードから予めお持ちのスマートフォンに、専用アプリ「EG-G」をダウンロードすれば、どなたでもご覧いただけます。（無料）
- ※当日受付で、タブレットの貸出もします。（台数に限りがあります）
- ※解説は半能のみとなります。



App Store



Google Play

ご来場の皆様へ

- 会場に駐車場はありません。近隣駐車場をご利用ください。（台数に限りがあります）
- 写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- 都合により、出演者・演目が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。変更に伴う払い戻しはいたしません。

視覚に障がいがある方には、事前に演目解説を行います。（要予約）ご希望の方は、令和7年11月14日（金）までに加賀市文化課（0761-72-7988）へご連絡ください。
【解説日時】令和7年11月22日（土） 11:30～12:00